

6. 清原地区

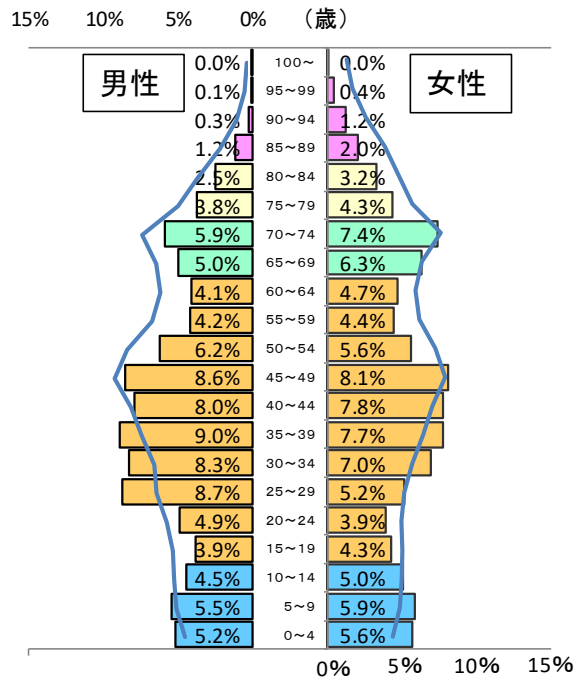
(1) 地域資源・生活環境の状況

ア 地域資源・生活環境の状況

- ・ 総人口：30,801人（男性16,298人、女性14,503人）
- ・ 世帯数：13,748世帯（1世帯あたり2.24人）
- ・ 国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数：11,451人
- ・ 高齢化率：21.8%（市全体25.7%）
- ・ 後期高齢者比率：9.5%（市全体12.5%）
- ・ 要介護認定率：15.5%（市全体18.0%）

資料：住民基本台帳人口（R3.9.30）等

図Ⅱ-Ⅱ-1 性別・5歳階級別人口



資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-2 年齢3階級別構成比（R3.9.30）

	地区	市全体
15歳未満	15.8%	12.9%
15~64歳	62.4%	61.4%
65~74歳	12.3%	13.2%
75~84歳	6.9%	8.6%
85歳以上	2.6%	3.9%

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-3 人口指数（R3.9.30）

	地区	市全体
従属人口指数	60.1	62.9
老年人口指数	34.8	41.8
年少人口指数	25.3	21.0
老年化指数	137.6	198.8

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-4 産業別就業人口構成比（R2）

	地区	市全体
第1次産業	4.1%	2.3%
第2次産業	37.1%	25.4%
第3次産業	54.6%	68.6%

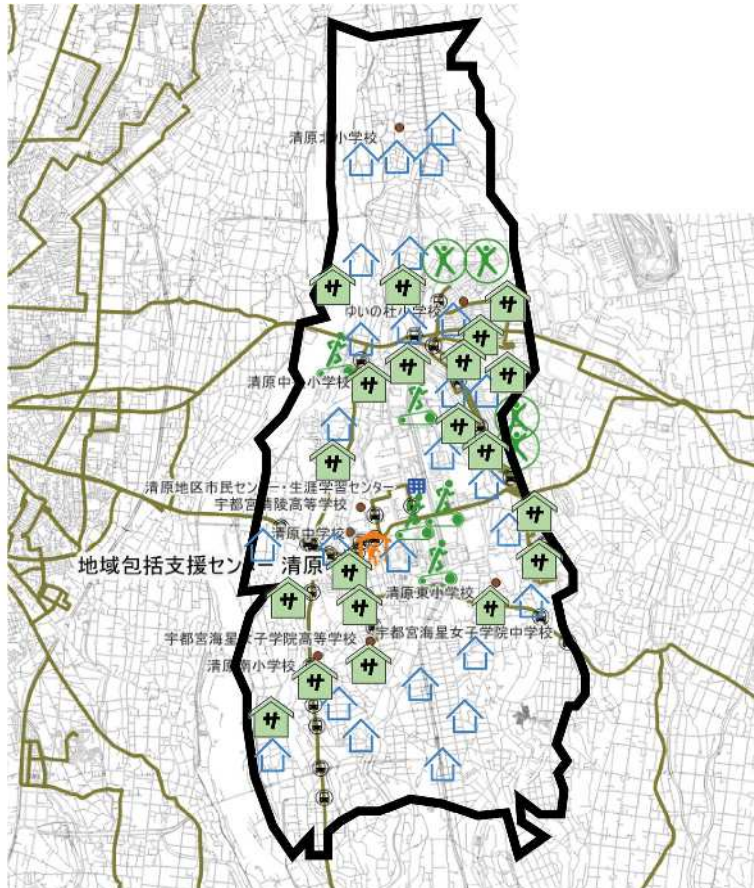
資料：令和2年国勢調査

イ 地域組織・活動の状況

自治会	自治会数	22自治会
	加入世帯数	6,440世帯
安全・安心にかかる取組	・不法投棄活動 ・防犯パトロール ・秋、年末の交通安全県民総ぐるみ運動 ・環境点検活動 ・地区自主防災会等を中心とした防災訓練の実施	
スポーツ行事	4月、6月、10月、11月：清老連グランドゴルフ大会 4月：JCL宇都宮清原クリテリウム 5月：清老連歩け歩け大会 6月：ソフトバレーボール大会（※） 8月～9月：清原地区スポーツ大会 9月～11月：市民スポーツ大会 10月：清老連体育大会（※） 10月：各自治会体育祭（※） 11月：宇都宮マラソン大会 12月：清原スポーツ祭典（※） 3月：きよはら歩け歩け大会（※） 3月：JCL宇都宮清原クリテリウム（※）新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず	
地区イベント	4月：清原さくら祭り（※）5月：きよはらポピーまつり（※） 6月：鬼怒の船頭唄全国大会 8月：天棚祭（※）9月：清原地区総合防災訓練 10月：日本橋・清原ふれあい祭り（※） 10月：清南大地食の祭典（※）11月：文化祭・農業祭 1月：新春賀詞交歓会（※）2月：清原・城山東西アグリサミット 3月：きよはら飛山まつり（※）新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず	

資料：令和4年度宇都宮市みんなであちづくり課地域支援データ

ウ 地域資源マップ



バス路線	小・中・高校	地域包括支援センター	運動施設	地域集会所
バス停	地域行政機関	子育てサロン	健康遊具公園	ふれあい いきいき サロン

地域資源

バス路線（本数）	197 本(平日)	運動施設等	5 施設
バス停	53 停留所	健康遊具公園	4 か所
駅	0 駅	地域集会所	26 か所
学校（小中高）	9 校	ふれあい・いきいきサロン	20 か所
地域行政機関	1 施設	スーパー・ドラッグストア	8 店舗
地域包括支援センター	1 施設	病院・診療所	14 施設
子育てサロン	0 施設	歯科診療所	12 施設

【地域の質的状況】

- ・ 清原地区は南北に長い地区で、南部・北部には田園地帯が広がっており、東部は芳賀町に隣接している。
- ・ 大規模な住宅団地の開発や清原工業団地の造成などにより産・学・住・農・遊にバランスのとれた地域である。令和5年8月にLRTが改行したことにより、交通アクセスの向上が図られた。バス路線の少ない地域には、地域内交通「さきがけ号」や「板戸のぞみ号」に加え、平成29年試行、平成30年本格運行の「清南スマイル号」がある。また、プロスポーツチーム等の運動施設もあり市民に幅広く利用されている。畑の作付面積は市内の4分の1を占めており、梨の生産も多く「農業王国うつのみや」の一翼を担っている。

資料：宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ(令和3年度)等

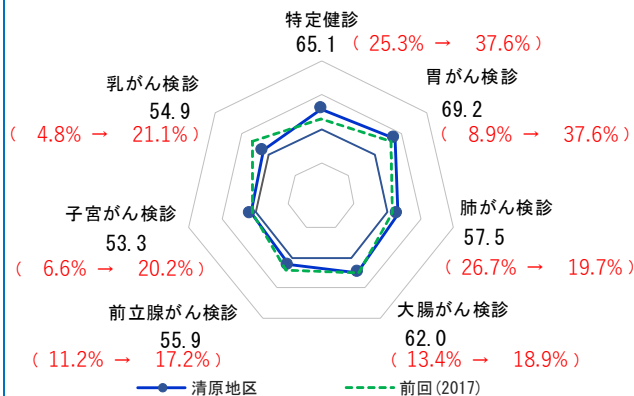
(2) 健診・医療・介護 (KDB 等)

ア 健診の状況

(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値, * 90, * 10 は上限・下限を超える値)

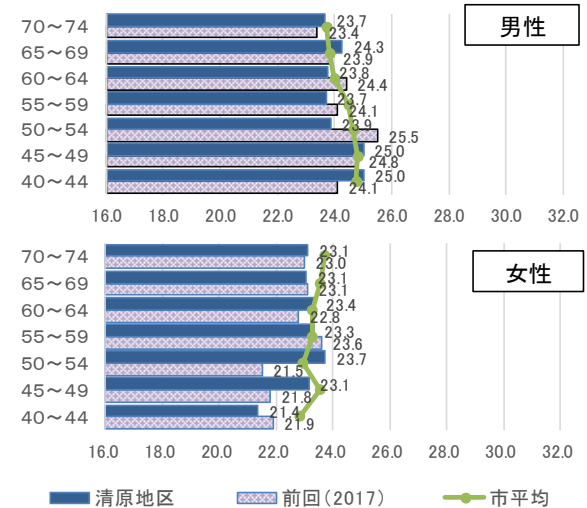
① 特定健診等受診率 (大きいほど良い)

(対象) 特定健診: 国民健康保険被保険者
 胃・肺・大腸がん: 40歳以上
 前立腺がん: 50歳以上 (男性のみ)
 子宮がん: 20歳以上 (女性のみ)
 乳がん: 30歳以上 (女性のみ)
 (40歳以上は2年に1回)



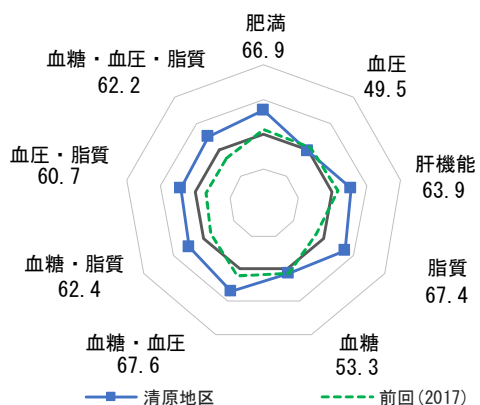
② BMI (年齢別平均値)

(対象) 国民健康保険被保険者



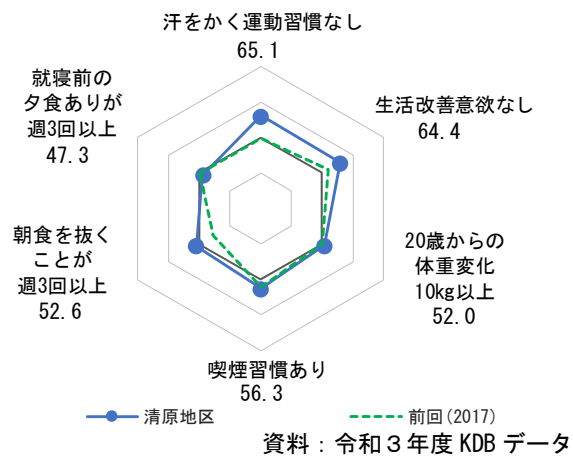
③ 生活習慣病リスク保有率 (小さいほど良い)

(対象) 国民健康保険被保険者



④ 行動特性 (小さいほど良い)

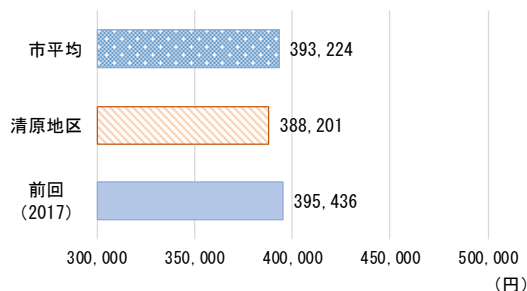
(対象) 国民健康保険被保険者



イ 医療の状況

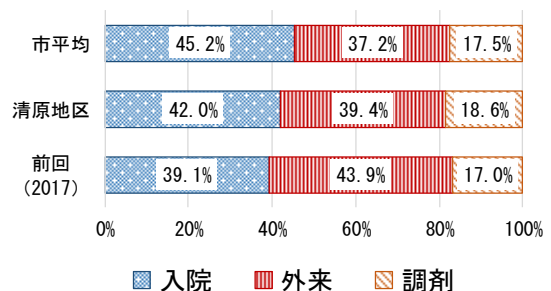
① 1人当たり年間医療費等

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



② 入院・外来・調剤別医療費の割合

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



③ 医療費の内訳（構成比）（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	市全体	地区	前回
糖尿病	4.73%	5.43%（↑）	5.00%
高血圧症	8.33%	9.44%（↑）	4.88%
脂質異常症	0.02%	0.01%（＝）	3.77%
高尿酸血症	0.84%	0.82%（＝）	0.11%
脂肪肝	0.08%	0.07%（＝）	0.89%
動脈硬化症	0.00%	0.00%（＝）	0.22%
脳出血	0.15%	0.12%（＝）	0.62%
脳梗塞	0.90%	1.12%（＝）	1.51%

	市全体	地区	前回
狭心症	1.56%	1.09%（＝）	4.17%
心筋梗塞	0.12%	0.05%（＝）	1.06%
がん	4.46%	2.79%（↓）	10.54%
筋・骨格	11.37%	11.49%（＝）	9.36%
精神	2.77%	2.51%（＝）	1.77%
慢性閉塞性肺疾患（COPD）	0.22%	0.32%（＝）	0.32%
慢性腎不全	1.74%	2.61%（↑）	9.10%

資料：令和3年度 KDB データ

市全体との差が±0.5%以内：（＝），市全体との差が0.5%より高い（↑），低い（↓）

ウ 介護の状況

① 基本情報

（対象）65 歳以上

	地区	（市全体）	前回
1号被保険者数	6,700人		6,437人
認定者数	1,040人		884人
認定率	15.5%	18.0%	13.7%

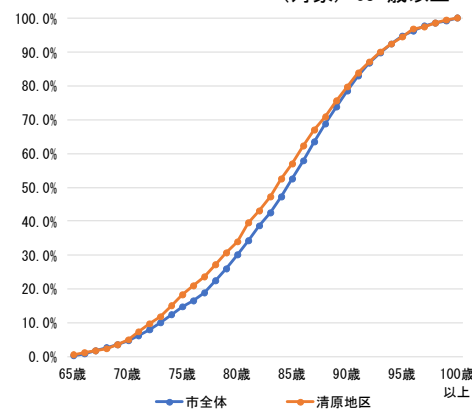
【内訳】		人数	構成比		
要支援	要支援1	136人	29.0%（↓）	32.6%	29.2%
	要支援2	166人			
要介護	要介護1	185人	35.8%（↑）	34.7%	33.5%
	要介護2	187人			
	要介護3	136人	35.2%（↑）	32.7%	37.3%
	要介護4	137人			
	要介護5	93人			

市全体との差が±1.0%以内：（＝），市全体との差が1.0%より高い（↑），低い（↓）

資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

② 年齢分布（累計）

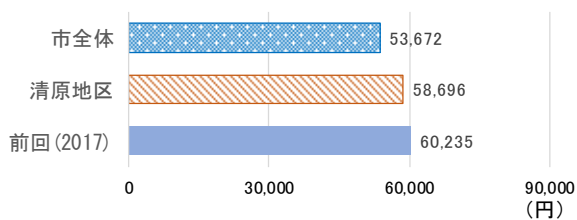
（対象）65 歳以上



資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

③ 1件あたり介護給付月額

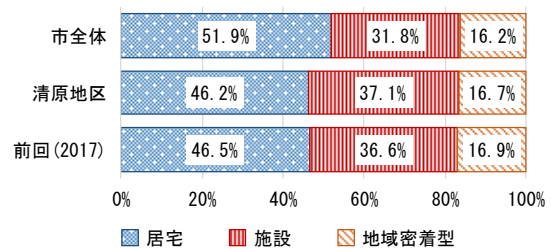
（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

④ サービス別介護給付費の割合

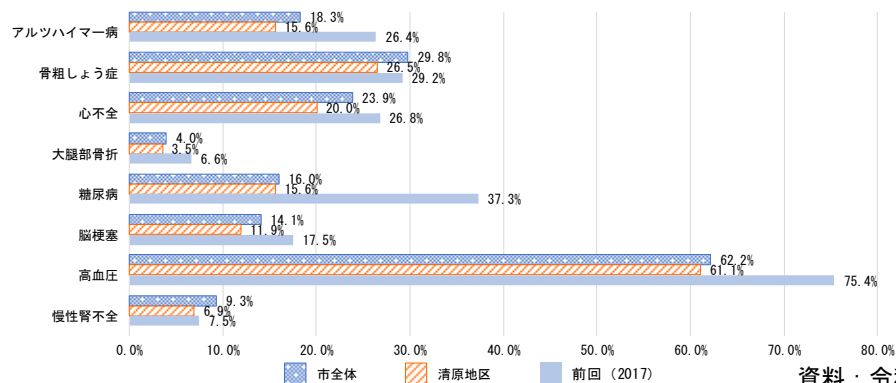
（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

⑤ 認定者の有病率

（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

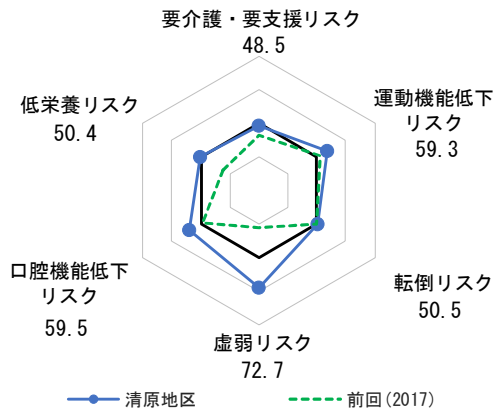


資料：令和3年度 KDB データ

(3) 生活習慣・社会参加

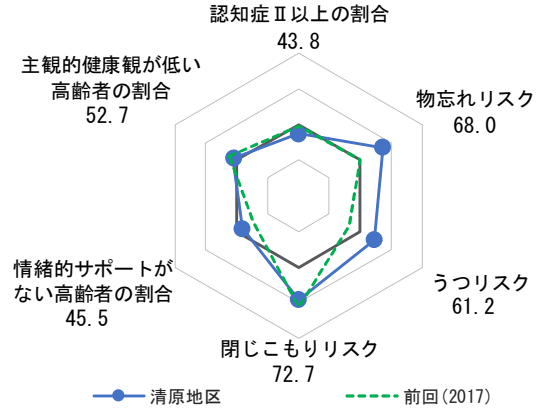
(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値、* 90、* 10 は上限・下限を超える値)

① 要支援・要介護のリスク (小さいほど良い)



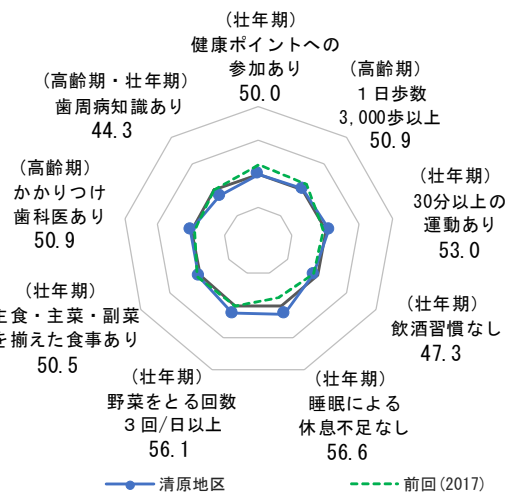
資料：令和4年健康意識アンケート調査（高齢期）

② 認知症リスク (小さいほど良い)



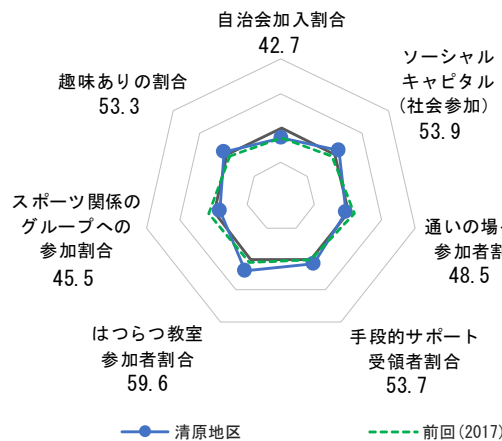
資料：令和4年健康意識アンケート調査（高齢期）・宇都宮市高齢福祉課データ

③ 生活習慣 (大きいほど良い)



資料：令和4年健康意識アンケート調査（高齢期、壮年期）

④ 社会参加・社会的ネットワーク (大きいほど良い)

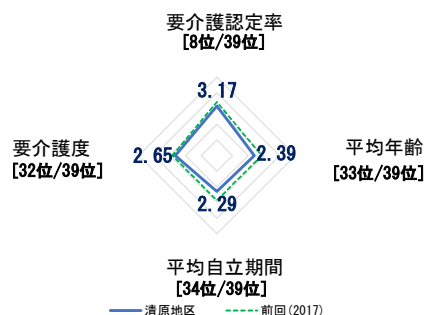


資料：令和4年健康意識アンケート調査（高齢期）

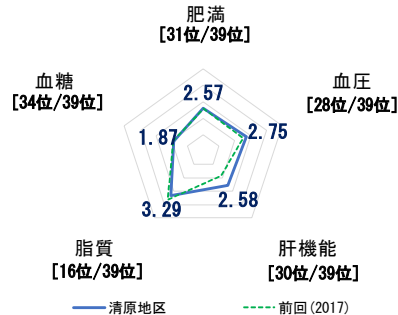
手段的サポート受領者割合*：看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

(4) 健康度の状況 (大きいほど良い)

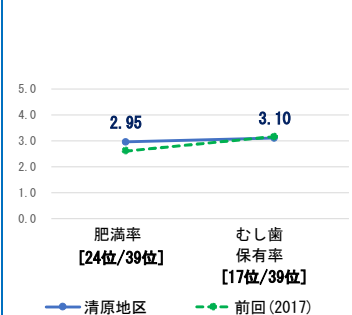
① 介護健康度

10.50 点/20 点
【34 位/39 地区】

② 生活習慣健康度

13.07 点/25 点
【34 位/39 地区】

③ 子ども健康度

6.05 点/10 点
【17 位/39 地区】

※各関連指標は全市を3点とした場合の値、市全体より健康度が高い：



低い：



(5) 地域診断

ア データからみる地域の状況

【地域資源・生活環境】

- ・ 高齢化率は、市全体に比べて低く、年少人口の割合が高い。
- ・ 産業別就業人口構成比は、市全体に比べて「第1次産業」、「第2次産業」の占める割合が高い。
- ・ スポーツ行事や地区のイベントが毎月開催されるなど、地域活動が盛んである。

【健診・医療・介護】

- ・ 特定健診等受診率は、市全体に比べて「胃がん」「大腸がん」「特定健診」は高く、「肺がん」「前立腺がん」はやや高い。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「血糖・血圧」「肥満」「脂質」「肝機能」「血糖・脂質」「血糖・血圧・脂質」「血圧・脂質」は高い。
- ・ 行動特性は、市全体に比べて「汗をかく運動習慣なし」「生活改善意欲なし」が高く、「喫煙習慣あり」がやや高い。
- ・ 医療費の内訳をみると、市全体に比べて「高血圧症」がやや高い。

【生活習慣・社会参加】

- ・ 要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「虚弱リスク」が特に高く、「運動機能低下リスク」「口腔機能低下リスク」はやや高い。
- ・ 認知症リスク等は、市全体に比べて「閉じこもりリスク」が特に高く、「物忘れリスク」「うつリスク」も高い。
- ・ 生活習慣は、市全体に比べて「睡眠による休息不足なし」「野菜をとる回数3回/日以上」がやや高く、「歯周病知識あり」がやや低い。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは、「はつらつ教室参加者割合」がやや高く、「自治会加入割合」がやや低い。

【健康度】

- ・ 介護健康度は、「平均自立期間」「平均年齢」の点数が市全体に比べて低く、「要介護認定率」「要介護度」は市全体と同等である。
- ・ 生活習慣健康度は、「血糖」の点数が市全体に比べて特に低い。
- ・ 子ども健康度は、「むし歯保有率」「肥満率」とも市全体と比べて同等である。

イ 地域の課題

- ・ 清原地区においては、生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「血糖・血圧」「肥満」「脂質」「肝機能」「血糖・脂質」「血糖・血圧・脂質」「血圧・脂質」が高く、行動特性は「汗をかく運動習慣なし」「生活改善意欲なし」がやや高い。生活習慣病予防の推進をしていくための取組が必要である。
- ・ 要介護・要支援リスクは、市全体に比べて「虚弱リスク」が特に高い。生活習慣健康度をより一層向上させるためにも、健康ポイント事業の普及啓発に引き続き取り組む必要がある。
- ・ 認知症リスク等は、市全体に比べて「閉じこもりリスク」が特に高く、「物忘れリスク」「うつリスク」も高い。また、「自治会加入割合」がやや低く、高齢者の健康の保持増進や介護予防を推進することが重要であることから、引き続き第2層協議体の地域活動やサポート体制を維持するとともに、こうした社会参加や社会的ネットワークを活用し、介護予防や生活習慣病の予防を図る必要がある。